

線形代数B試験 (2月10日, 三苦)

1

- (1) 行列 A を $n \times n$ -行列とし、複素 n -次元空間 C^n から C^n への線形変換と見る。このとき或る C^n の基底 $\{v_1, v_2, \dots, v_n\}$ が存在して

$$A[v_1 v_2 \cdots v_n] = [v_1 v_2 \cdots v_n]D, \quad D \text{ は対角行列}$$

となった。今 C^n の標準基底を $\{e_1, e_2, \dots, e_n\}$ とするとき、

$$[e_1 e_2 \cdots e_n] = [v_1 v_2 \cdots v_n]P$$

であると言う。 A を正則行列で対角化せよ。

- (2) 行列 A の固有値 λ について、その一般固有空間が $\text{Ker}(A - \lambda I)^3$ に一致しているという。 $W_i = \text{Ker}(A - \lambda I)^i$ とするとき、 W_3/W_2 の基底は u_1 であり、 W_2/W_1 の基底は $(A - \lambda I)u_1, u_2$ であり、 W_1 の基底は $(A - \lambda I)^2 u_1, (A - \lambda I)u_2, u_3$ であるという。 $\text{Ker}(A - \lambda I)^3$ の基底を選んで、 A の表現行列 (ジョルダン形) を求めよ。

2

- (1) 今、行列 A を

$$\begin{bmatrix} -4 & -8 & 3 & -2 \\ 9 & 15 & -5 & 4 \\ 12 & 19 & -6 & 5 \\ -3 & -5 & 2 & 0 \end{bmatrix}$$

とする。この時、

$$e^{tA} = \sum_{n=0}^{\infty} \frac{t^n A^n}{n!}$$

を求めよ。

- 3 次の行列を A とせよ。

$$\begin{bmatrix} \frac{3}{\sqrt{2}} & \frac{1}{\sqrt{2}} \\ \frac{3}{\sqrt{2}} & \frac{-1}{\sqrt{2}} \end{bmatrix}$$

- (1) $B = A^t A$ を求めよ。
 (2) 行列 B を対角化せよ。
 (3) $B = S^2$ なる対称行列 S を求めよ。
 (3) $S^{-1}A$ は直行列であることを示せ。